

「夏の大三角形」と言っても「何それ」という人もいらっしゃるかと思いますが、それを構成する3つの星を久しぶりに見たのです。今の住居に引っ越して30年になりますが、当時はその駐車場から夜空を見上げると、夏でもほとんどのメジャーな星座は見えたのです。今の温暖化が進行した世界ではこの美しい光景すら視界から奪われてしまいました。先週の金曜日、台風の影響で多少クリアになった夜空の天体ショーで出会ったのです。こと座のベガ(織姫)、わし座のアルタイル(彦星)、そしてはくちょう座のデネブが夜空に光る三角形の頂点を成しているのです。「なんだ生きてたの」と言いたいほど長い間、お目にかかることがなかったのです。金子みすゞさんの詩「星とたんぼぼ」の一節「昼のお星はめにみえぬ。見えぬけれどもあるんだよ。」という言葉に惹かれました。星が何億光年隔てた先から休まず光を放っているなんて想像もつかないと思う頃もありました。10年ほど前の北海道の芦別。かつて炭鉱として栄えたこの街は閉山後、「赤毛のアン」の故郷を再現したり、「星の降る里」というコピーで、星を観る人たちを誘致したりと、観光に力を入れたのです。天井に星たちが隙間なく描かれているという感じの夜空でした。銀河も見えましたが、圧迫感で息苦しさを感じ、星というのはそこそこあればいいんだと思ったものです。やがて観光客も少なくなり、現在、芦別は観光を諦めたと聞いています。

さて、今年の夏は気象状況が不安定で、晴れば暑いねと挨拶のように言葉を交わす日もありながら、雨が降る日、肌寒く感じる日もあり、ずるずるとなるとなく9月を迎えようとしています。関東周辺に接近する台風が多く発生している中で22日(月)、赤い靴ジュニアコーラスのいたいた「花とライオン」児童合唱音楽賞」の第21回贈呈式と、私財でこの賞を作られた小黒恵子先生に贈る記念演奏会にジュニアコーラス全員が参加することになりました。台風の予報は見事に的中し、主催者に問い合わせると、多少時間を遅らせてでもこの日に実施しないと次はなく、皆に迷惑をかけてしまいますが、決行しようということ。メールで予定通りの時間に集合をかけた。山下町の車庫を出て日本大通り駅の通路に入るまでに強風で傘は折れ、平野さんの傘も逆さになり戦わずして戦意を失った感じでしたが、とにかく集合場所の武蔵溝ノ口駅に辿り着くと、テンダーフット、青隊の子も親と一緒にここに集まっているのです。自分に不可能はないというような晴れやかな表情からは、この嵐の中やって来たという達成感のようなものが感じられました。あらかじめご事情や体調不良で欠席の連絡をいただいていた団員以外は皆集合していたのです。他に参加されたクラウン少女合唱団、すずかけ児童合唱団も台東区上野の森ジュニア合唱団も全団体が来ており、最後の受賞団体である八千代少年少女合唱団は千葉県の岩井海岸での合宿所からバスで駆けつけ、台風の中遅延なく始まり、終わりました。皆さんの責任感の強さに感動しましたが、誰一人事故もなく終えることができましたのは何よりも幸せでした。

その前日は「熊本地震チャリティーコンサート」がありました。

右 熊本地震チャリティーショー サルビアホール
赤い靴ミュージックキッズ
下 花とライオン すくらむ21



横浜音祭2016 前夜祭 西本智実指揮
イルミナートフィルハーモニーオーケストラ
ゲスト 日野皓正 6000円~8000円(割引あり)
赤い靴ジュニアコーラス・横浜少年少女合唱団 共演



今後のスケジュール

9/21(水) 横浜音祭2016 前夜祭 19:00 横浜みなとみらい大ホール 赤い靴ジュニアコーラス赤隊 横浜少年少女合唱団 イルミナートフィルハーモニー オーケストラ 指揮 西本智実 トランペット 日野 皓正 ディレクター 新井 鷗子
9/25(日) 横浜市開港記念会館 横浜を歌おう! 皆で歌おう! 「横浜・青い目・赤い靴」 ジュニアコーラス全員 横浜市民ミュージカル有志 赤い靴ミュージカルキッズ出演 一般 999円 会員888円 高校生以下無料 要予約(歌詞カード制作の為)
10/9(日) ハローよこはま 横浜公園・日本大通 ステージ 赤い靴ジュニアコーラス全員 赤い靴ミュージカルキッズ出演 詳細は後日
10/17(月)・18(火) 高木東六没後10年メモリアル 交流コンサート 長野県伊那市生涯学習センター ザ・シワクチャーズ 参加
12/4(日) 中区合唱祭 横浜市開港記念会館 午後 青隊・ATF 出演 横浜☆男声合唱団 出演

女声合唱団「黎明」から自分たちの定期公演を急遽チャリティーコンサートにするので参加してほしいとお話をいただいたのです。一人より二人のほうが意義があると賛成しましたが、コーラスは残念ながら日程の都合上無理があり、こどもミュージカルの出演者に声を掛けさせていただきましたが、ミュージカルの熱気が冷めやらぬメンバーは大賛成、レッスンをして臨みました。黎明とYCCゴスペルラヴァーズの皆さんがそれぞれ歌声を披露し、全員で「ゲゲの鬼太郎」「銀河鉄道999」「サザエさん」「鉄腕アトム」「月光仮面」「宇宙艦ヤマト」「アルプスの少女ハイジ」「魔法使いサリー」「ちびまる子ちゃん」「草原のマルコ」「アンパンマンのマーチ」など、それぞれ多少の年代間によるギャップがあり「聴いたことにはあるが歌えない」、「お母さんは知っていたみたい」と言っていた曲を皆で歌い上げ、鶴見のサルビアホールを沸かせました。赤い靴ミュージカルキッズは、自慢の「横浜キャッツ」「未来を信じていいじゃない?」そして熊本出身のPi坊先生の作詞、作曲による「くまもと自慢歌」を合唱しました。まだ公式にはチャリティーの金額は出ていませんが、出演料、入場料、広告協賛金を含めて八十数万円集まり、近く寄付をするという発表がありました。少しでも多くの人で行動を起こすと大きな寄付ができるのですね。

さて、赤い靴ジュニアコーラスの横浜音祭2016前夜祭は9月21日(水)ですが、9月10日(土) 氷川丸で横浜少年少女合唱団との合同レッスンがあります。当日は西本智実先生も見え、先生への密着取材のためテレビ朝日が練習風景を撮影に來られます。必ずご出席してください。

また、9月25日(日)には横浜音祭2016公募サポート事業として、ヨコハマを歌おう!皆で歌おう!「横浜・青い目・赤い靴」を開催いたします。コーラスの赤隊、青隊、ATF出演です。またこの日は、市民ミュージカルと、こどもミュージカルの参加者も出演します。高校生以下は無料です。是非お申し込みください。皆で盛り上げましょう。そして、数日中に正式にお話をいただけたらと思います。皆で盛り上げました、赤レンガ倉庫で行われる東京湾大感謝祭もあり、12月4日(日)には中区合唱祭も控えています。

2016・8・31 団長 松永春